

# 難燃ミネルパ

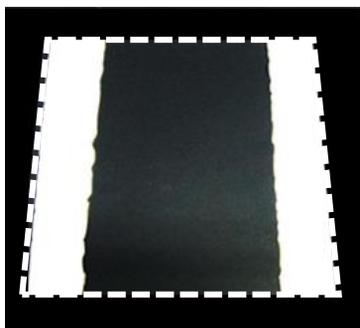
難燃ミネルパは「自己消火性」という性質を有する水酸化アルミニウム( $\text{Al}(\text{OH})_3$ ) をパルプの表面に担持しています。加熱時に水酸化アルミニウムに含まれる結晶水を放出することで難燃性を発現します。



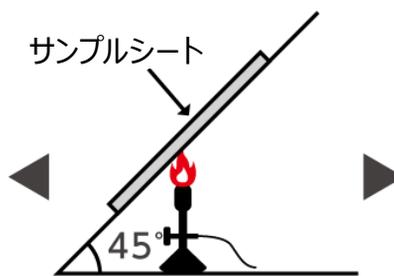
水酸化アルミニウムは、制酸剤、プラスチック、難燃紙などに用いられる物質です。ガラス繊維等のセラミック繊維を配合していないため、安心して取り扱いいただけます。

## 難燃性能

### 通常パルプ



すぐに全焼



ガスバーナーで  
1分間加熱すると...

### ミネルパ



1分間火を当て続けても延焼しない

## 防災1級相当の難燃性あり

※試験方法は JIS A 1322に準拠

お問い合わせ

[TEL] 03-3911-3408

日本製紙株式会社 研究開発本部  
基盤技術研究所 木質素材研究室 I

○WEBからのお問い合わせは[こちら](#)